

意見交換における本部委員の主な意見

□産業戦略指針「やまぐち産業イノベーション戦略」の進捗状況について

〔全般〕

- ・指針に基づくプロジェクトは全体的に概ね順調に取組が進んでいると感じられる。

〔瀬戸内産業競争力・生産性強化プロジェクト関連〕

- ・国際バルク戦略港湾については、少しずつ進捗している。引き続き、着実な実施をお願いしたい。
- ・災害時の被害を最小限にする「減災」は今後の産業において重要な要素。南海トラフ地震対策に企業が連携して取り組んではどうか。

〔自動車新時代に対応したイノベーション創出プロジェクト関連〕

- ・今後、具体的な新製品の創出が進んでいくことに期待しており、必要な協力をしていきたい。

〔大規模産業用地活用促進プロジェクト関連〕

- ・跡地活用について引き続き支援をお願いしたい。また、事業活動を継続している事業所の遊休地の活用も検討してはどうか。

〔地域中核企業創出・成長支援プロジェクト関連〕

- ・中核企業の間での情報交換の場があると良いのではないかと。

〔高度産業人材確保・活用支援プロジェクト関連〕

- ・生産人口が減少する中、企業誘致だけでなく、県外から人材を呼び込み、県内の人材をとどめる対策が重要。
- ・R&Dラボの取組など、県内企業との交流の場を持つことは非常に意義深く、継続的に取り組んでほしい。
- ・高度技術者OB等人材バンクは経験豊富な人材を活用できるという点で良い取組であり、協力したい。
- ・奨学金補助制度は、対象を広げてはどうか。

〔産業インフラ輸出促進プロジェクト関連〕

- ・ベトナムへの水産インフラ輸出構想について、採択された JICA 事業の着実な実施や、次のステップへの展開に向けた取組が重要。

〔地域産業 I o T 等導入促進プロジェクト関連〕

- ・中小企業では I o T 化への意識が低く、啓発や、基本的な部分を含めた導入支援が

- 必要。また、グローバル競争に勝てるよう、県内で若い専門家を育成して欲しい。
- ・業務の I o T 化に向けては雇用の確保にも配慮が必要であり、それに対して助言ができる仕組みづくりが必要。

[新山口駅北地区拠点施設整備支援プロジェクト関連]

- ・取組目標は、プロジェクトの進捗が適切に評価できるよう、具体的な数値をもって示すことが必要ではないか。

[その他]

- ・他県や海外の先進事例を取り入れ、スピード感を持って企業が連携して取り組むことが必要。戦略立案には多様性の観点も大事。